

N響メンバーによる 室内楽の午後 Vol.3

出演者

宇根京子(第1ヴァイオリン)
横溝耕一(第2ヴァイオリン)
飛澤浩人(ヴィオラ)
向山佳絵子(チェロ)
矢内陽子(コントラバス)
今井仁志(ホルン)



プログラム

今年は!

N響首席ホルン奏者
今井仁志氏(松山市出身)をお迎えして♪



- ホルン5重奏曲 変ホ長調 K.407(386c)／モーツァルト
 - ディヴェルティメント ニ長調 K.136(125a)／モーツァルト ほか
- ※曲目・曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

令和3年 11月3日(水・祝)

開演14:00(開場13:15)

藍住町総合文化ホール大ホール

板野郡藍住町奥野字矢上前32-1

入場料 3,000円(当日3,500円)

全席
指定

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※前売券が完売した場合、当日券の販売はありません。

チケット発売日

- ☐ 優先販売 9/2(木) 9:00～(藍住町の方)
※住所が確認できるものをご持参ください。
※藍住町総合文化ホールでの窓口販売のみ対応します。

- ☐ 一般販売 9/4(土) 9:00～

チケット取扱い

藍住町総合文化ホール、電子チケット(9/4～)

※公演の最新情報や電子チケットについては
HPをご覧ください。



ご来場の
お客様へ
お願い

- 感染症拡大により公演が中止となる場合があります。ご来場前に藍住町総合文化ホールのホームページをご確認ください。
- 発熱等、体調に異常がある方はご来場をお控えください。
- 入場時に検温を行います。(発熱や健康状態により入場をお断りする場合があります。)
- マスクの着用、手指の消毒、こまめな手洗い、咳エチケットにご協力ください。
- 混雑を避けるため入退場時に規制を行う場合があります。
- ソーシャルディスタンス(最低1m)を保ち、会話は控えめに、大声を出さないでください。
- ご来場者の中から新型コロナウイルス感染者が確認された場合には、チケット購入者様の連絡先を保健所等の公的機関へ提供することがあります。
- 来場時には徳島県による「とくしまコロナお知らせシステム」へのアドレス登録にご協力ください。
- 感染拡大状況により、当日の座席の移動をお願いする場合があります。

出演者プロフィール



第一ヴァイオリン 宇根 京子

Kyoko Une

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学卒業。NTTドコモより奨学金を授与される。同大学研究科を修了後、スイス政府給費留学生として2002年国立チューリヒ・ヴィンタートゥーア音楽大学ソリストディプロマコースに入学。2004年最高位でディプロマを取得し卒業。

宮崎国際音楽祭、小澤征爾音楽塾、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ等に参加。1998年神戸国際学生音楽コンクール県知事賞、東京室内楽コンクール第1位。

2002年パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第6位。

中村静香、小林健次、ジョルジュ・バウクの各氏に師事。2006年4月NHK交響楽団入団。ストリングカルテット響、秋桜String Quartetのメンバー。



第二ヴァイオリン 横溝 耕一

Koichi Yokomizo

桐朋女子高等学校音楽科(共学)、桐朋学園大学卒業。

第14回日本クラシック音楽コンクール高校の部弦楽器部門全国大会にて第5位入賞(1位2位空位)等多数受賞。

2006年、Verus String Quartetを結成し、ヴァイオラ奏者として第57回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位入賞。

これまでに宮崎国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、ラヴェンナ音楽祭等に参加。

ヴァイオリンを小川有紀子、小森谷巧、堀正文、徳永二男の各氏に師事。室内楽を徳永二男、毛利伯郎、原田幸一郎、藤井一興、川本嘉子、ライブツィン弦楽四重奏団、マティアスタッケ、アンドラーシュ・ケラー、東京クワルテットの各氏に師事。現在NHK交響楽団ヴァイオリン次席奏者としての活動の他、ヴァイオラ奏者としても各地のオーケストラに客演している。



ヴィオラ 飛澤 浩人

Hiroto Tobisawa

桐朋女子高等学校音楽科(共学)、同大学音楽学部卒業。卒業後、ヴァイオラ奏者の店村眞積の薦めによりヴィオラに転向。1990年、第101回神奈川県立音楽堂推薦演奏会で第3回新人賞受賞。同年よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして公演に参加。92年、フランスの第4回モーリス・ヴュー国際ヴィオラコンクール第2位(1位なし)。

95年、文化庁在外芸術家研修員としてパリに留学。97年、パリ・エコール・ノルマル音楽院でコンサート・ディプロムを満場一致で取得。フランス国立ペイドゥラ・ロワール管弦楽団にヴィオラ第2ソリストとして入団。

帰国後、2006年にNHK交響楽団入団。これまでにヴィオラを店村眞積、ジェラルド・コセの両氏に師事。

秋桜String Quartetのメンバー。

夫婦で藍住町と縁のある今回の公演のコーディネート。



チェロ 向山 佳絵子

Kaeko Mukoyama

東京生まれ。東京藝術大学を経てドイツ・リューベック国立音楽大学に留学。松波恵子、堀江泰氏、レース・フレーション、毛利伯郎、ダヴィド・グリンガスの各氏に師事。第54回日本音楽コンクール第1位、第10回ガスパール・カサド国際チェロコンクール第1位、第3回アリオン賞審査委員奨励賞、第2回出光音楽賞受賞。シュタルケル、スターン、ギトリス、アルゲリッチなど世界の一流演奏家や、NHK交響楽団、東京都響、読売日響を始めとする数多くのオーケストラと共演している他、リサイタル、室内楽、公演プランナー、NHK-FMのパーソナリティと多彩に活躍し、また企画の公演がBSクラシック倶楽部等テレビでも度々放送されている。2017年まで4年間N響首席奏者も務めた。録音は、ソニーより5枚のソロ・アルバムのほか、カメラータ・トウキョウから池辺晋一郎と三善晃のチェロ協奏曲、日本コロムビア、日本アコースティックレコーズから室内楽、オクタヴィアレコードからは企画公演のライブ録音である12人のチェロ・アンサンブルのCDもそれぞれ発売されている。

現在、京都市立芸術大学准教授として後進の指導も務める傍ら、日本を代表する実力派チェロ奏者として活躍している。



コントラバス 矢内 陽子

Yoko Yanai

群馬県伊勢崎市出身。

13歳からコントラバスを始め、洗足学園音楽大学を優秀賞を受賞し卒業。同大学大学院を首席で修了。

在学中、洗足学園音楽大学フィルハーモニー管弦楽団とコントラバス協奏曲を共演。秋山和慶氏による若手育成オーケストラ、洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団の一期生、首席として研鑽した後、NHK交響楽団入団。

矢吹けさみ、金岡秀典、井戸田善之の各氏に師事。文野充徳、石川滋、Esko Laine、Klaus Stoll各氏の公開レッスンやマスタークラス等を受講。

現在、NHK交響楽団楽員、洗足学園音楽大学講師。



ホルン 今井 仁志

Hitoshi Imai

東京学芸大学音楽科卒業。88年オーケストラ・アンサンブル金沢入団。

93年アフィニス夏季セミナー参加。D・クレヴェンジャー氏に師事。

94年ドイツに於いてKonzertarbeitwochen in Goslarに参加。期間中演奏会に出演。

96年アフィニス文化財団海外派遣制度により、ミュンヘン、R・シュトラウス音楽院に留学。

97年東京交響楽団首席奏者として入団。

99年NHK交響楽団に移籍。2013年11月より首席奏者。

ホルンを千葉馨、伊藤栄一、原田祝晃、E・ティルヴィリガーの各氏に師事。

トウキョウ・プラス・シンフォニー、金管5重奏団n-craft メンバー。

桐朋学園音楽学部、昭和音楽大学、武蔵野音楽大学非常勤講師。